



はもれび通信



9月の活動の様子

児童発達支援

お絵描き

1本線やジグザグ線、丸などの基本的な線や形書きをお絵描きを通して練習しています！1本線なら雨、丸ならシャボン玉のようにイメージと結びつけることで楽しく練習することができます◎基本的な操作から練習していくことで、ひらがなや漢字を書くときにも役立ちます！また、スタッフが描いたものを真似して描く、模倣書きにも取り組みました！なぞり書きや自由書きと違い、お手本と自分の手元を見ながら取り組む必要があるため、見る力と書く力の両方を鍛えることが出来ます♪年長さんのみんなは、小学校に向けて板書の練習にも繋がってきます！



雨を降らせてるよ！

～フェースシートのご記入のお願い～

下半期に向けて、お子様のご様子や困りごと、はもれびで取り組んでほしいことなど後日お渡ししますので、ご記入をお願い申し上げます。

サーキット

トンネル、平均台、トランポリン、フープジャンプ、台からジャンプ...などのたくさん身体を動かす内容のサーキットに取り組みました！平均台は足元を見てバランスを整えながら慎重に進むことや、トランポリンはなるべく真ん中で跳んで体幹を鍛えるなど、物に合わせて意識するポイントが変わってきます。どうしたらうまく進めるのか考えながら、真剣な表情で頑張っていました！また、スタッフのお話をよく聞いて、順番や回数などを覚えて取り組むので、言われたことを記憶しながら身体を動かす練習にもなります。待っているお友達も、順番を意識できるように「次だよ」「3番目だね」などの声掛けを行っています！スタッフと一緒に取り組んでいるお友達を見ながら「がんばれー！」と大きな声で応援もしてくれています◎



落ちないように慎重に...

放課後等デイサービス

中学生: 夏休みに行ったクッキングやとんぼ玉制作など自分達で写真や、感想をまとめてスタッフに向けた発表を行いました。



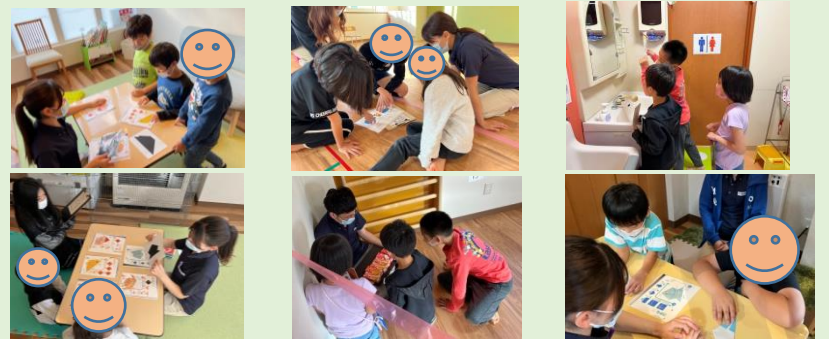
シーツ運び

シーツや新聞を使って、指示されたものを順番に指定の場所(マットやかごなど)に運んでいくゲームを行いました。2チームに分かれて取り組んだ為、自分たちで作戦を話したり、みんなで息を合わせたりすることが必要になっています。積み木ブロックやセラピーボール、小さいボールを10個など、重さも大きさも違うものを運ぶ中で、「シーツを広げよう！」「畳んで持っていこう！」とよく考えて素早く正確に終わる方法を考えていました！スタッフからのポイントをしっかりと聞いて、シーツや新聞をピンと張って物を運んだり、足元を見ながらどこに物を持っていくのか声を掛け合うことが出来ていました！かごに入れるときには手を使わず、シーツや新聞をそっと傾けながら入れることを頑張りました◎新聞の場合には、破れないように慎重に進むことが必要となります。何度か行くと、チームの息が合ってきて、破らずに最後までやり切ることが出来ていました♪



謎解きゲーム

はもれびの1階から3階までのお部屋を使って、全部で5つのミッションをクリアしていく謎解きゲームを行いました！1人ではクリアできないミッションを用意した為、協力することが必要となります。反転文字で鏡を使ったり、コップのお茶を飲んで出てくる文字を並び替えたりするミッションを用意しました。いざ始めてみると、問題を読んで「こうじゃない？」「これはどう？」など、いつも以上にお友達同士で話し合っ取り進むことが出来ました！よく観察する子、なぞなぞを解く子、折り紙が得意な子、文字が読めないお友達に文章を読んでくれる子など、自分の得意な分野でそれぞれ力を発揮していましたよ。お友達にも「すごいね！」「これわかる？」と積極的に話していて、素敵なお声掛けがたくさん聞こえていました♪最後のミッションでは、スタッフの誰かの情報が書かれ、誰かを導き出してそのスタッフのもとへ行く...ジュースのプレゼントがありました◎



保育所等訪問支援事業

■先月は、小樽市内、余市町、仁木町、共和町、岩内町、泊村、神恵内村、札幌市に訪問することが出来ました。運動会や発表会など秋は行事が多く予定されており、その練習風景をたくさん見る機会がありました。本番へ向けたお子様達の頑張りが目につきました。少しずつ寒くなってきましたが、まだまだ元気に外で遊ぶ様子も多く見られました。会議やお話をする機会も多くなっていますので、今後も先生達や関係機関の皆様との情報共有を密にして、より良い支援を行っていきたく思います。



はもれびコラム～音楽活動～

■夏休み期間中、楽器に触れることで、音楽に慣れ親しんでもらう為、鍵盤ハーモニカと笛を使用した音楽活動をしました。普段、耳にしているCMの曲をクイズ形式にして、「ガリガリ君」や「ニトリ」の曲を演奏しました。みんなで、お互いの音を聴き合っ、息を合わせるのが少し難しかったですが、鍵盤を見て、指を一生懸命に動かして、頑張りました。はもれび版たいこの達人では、集中力や、リズム感を付けてもらう為、トレーの箱と、容器の裏をたいこに見立て、割り箸をバチに見立てて、プロジェクターに映しだされた「紅蓮華」や「夜に駆ける」の曲に合わせて、「ドンドンカッ、ドンドンカッ」とリズムを打ちました。難易度が上がると、リズムが複雑になり、手が止まっている子もいましたが、みんな真剣な眼差しで集中して取り組み、楽しい時間となりました。幼児さんは、10月から手遊びを取り入れて、音楽を身近に感じながら、遊んでいきます。小学生は、学習発表会で鍵盤ハーモニカや笛を苦手としているお子さんに、少しでも「音楽って楽しいんだ」と思ってもらえるように、音楽に触れる機会を作っていきたいと思っています。困った時はいつでもご相談ください！